

平成27年度施策評価について

1 施策評価の目的・概要

本市では、行政の説明責任の充実、効率的で質の高い行政の推進、成果重視の行政への転換を図るため、事業評価を実施し、行政資源の有効配分など具体的な改善、見直し等を行っています。

今年度は、第七次総合計画（後期計画）の終了に伴い、計画全体の成果を検証・総括するため、各事業を組み合わせた施策が有効に機能しているかを評価する施策評価を実施しました。

2 評価対象

第七次総合計画の後期基本計画の基本施策（43 施策）を評価対象とします。
ただし、地域別目標については評価対象外とします。

3 評価の流れ

一次評価（担当部署による評価）

第七次総合計画における取り組みについて、各種指標の推移や市民アンケートの結果をもとに成果や課題を洗い出し、今後の方向性を検討。

二次評価（企画課、総務課、財政課による評価）

担当部署による一次評価を踏まえながら、各施策の課題や今後の方向性等について評価。

外部評価（外部評価者による評価）

外部の客観的・中立的な視点から、市の評価や今後の方向性について評価。

4 外部評価者

総合計画審議会委員 25名

※評価シート中、「3 市民アンケートの結果」の見方

・「満足度」、「重要度」・・・まちづくり市民アンケートに対する各項目の回答件数をもとに点数化した数値

(「重要度」、「満足度」における点数化の方法)

現在の満足度		点数	今後の重要度		点数
1 満足である	→	50点	1 重要である	→	50点
2 やや満足である	→	25点	2 やや重要である	→	25点
3 やや不満である	→	-25点	3 あまり重要でない	→	-25点
4 不満である	→	-50点	4 重要でない	→	-50点
5 分からない 無回答	→	計算対象外	5 分からない 無回答	→	計算対象外

(計算式)

$$\text{満足度} = \frac{(\text{満足}) \times (50) + (\text{やや満足}) \times (25) + (\text{やや不満}) \times (-25) + (\text{不満}) \times (-50)}{(\text{回答数}) - \{(\text{分からない}) + (\text{無回答})\}} + 50$$

$$\text{重要度} = \frac{(\text{重要}) \times (50) + (\text{やや重要}) \times (25) + (\text{あまり重要でない}) \times (-25) + (\text{重要でない}) \times (-50)}{(\text{回答数}) - \{(\text{分からない}) + (\text{無回答})\}} + 50$$

・「市民満足度を高めるために改善等を行う優先度」・・・上記「重要度」、「満足度」をもとに今後の優先度を区分したもの

- 「満足度」が平均未満で「重要度」が平均以上の施策→Ⅰ 優先度が「高い」
- 「満足度」が平均以上で「重要度」が平均以上の施策→Ⅱ 優先度が「やや高い」
- 「満足度」が平均未満で「重要度」が平均未満の施策→Ⅲ 優先度が「やや低い」
- 「満足度」が平均以上で「重要度」が平均未満の施策→Ⅳ 優先度が「低い」